

環 境 報 告 書

令和2年10月報告

ふりがな	ふじさわぐみ			認定 ランク	二つ星（☆☆）
事業所名	株式会社 藤澤組				
概 要	所在地	松本市大字島内1260番地10			
	代表者名	代表取締役 藤澤正佳			
	事業規模 (主な事業内容 ・従業員数)	特定建設業 長野県知事 許可(特-28)第258号 主な事業内容 土木、舗装、造園、とび・土工、解体工事業 設立 昭和31年8月6日 資本金5,000万円 従業員26名			
	担当者	所属	総務部安全環境課	氏名	藤澤達哉
	連絡先	電話	0263-47-7770	FAX	0263-47-8292

○ 環境に配慮した取組みの内容

環境に対する理念・方針	<p>「エコアクション21（環境経営レポート2019年8月～2020年7月）より」 (参考資料1)</p> <p>当社の環境経営方針 環境経営理念</p> <p>当社の事業は、公共工事の施工を通じて、地域社会に貢献する事を使命に事業活動を行なっています。これからも、地域の発展に寄与し、地域の良好な環境を維持しつつ、地球温暖化防止対策に目を向け、環境負荷低減など全体を通じて、事業の効率化に取組み、健全な経営に反映できるよう、環境保全活動を推進します。なお、緊急災害時には当社の特性を踏まえ迅速な対応を持続していきます。</p>
環境に関する取組目標	<p>行動計画</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 環境関連法規制や当社が約束したことを遵守します。 2. 当社の事業活動による環境配慮の取組に努めます。 3. 経営規模に応じて、電力・自動車燃料の消費に伴う二酸化炭素排出量の削減に努めます。 4. 一般廃棄物の削減と3R（発生抑制、再利用、再生利用）を推進します。 5. 経営規模に応じた適正な水資源の有効利用を進めます。 6. 事務用品等のグリーン購入やグリーン調達に出来る限り努めます。 7. 地域や関係団体の環境活動に積極的に参加します。

	<p>8. 環境経営の継続的改善を誓約します。</p>
<p>具体的な取組内容</p>	<p>「エコアクション21（環境経営レポート2019年8月～2020年7月）より」 環境活動の取組み計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 経営規模に応じた全社CO₂排出量の削減 ・ 電力による二酸化炭素排出量の削減 ・ 自動車燃料による二酸化炭素排出量の削減 ・ 経営規模に応じた一般廃棄物の削減 ・ 産業（建設）廃棄物の削減（建設副産物の適正処理の確認） ・ 経営規模に応じた水道水の削減 ・ 事務用品のグリーン購入 ・ 事業活動による環境配慮の取組 ・ 社会貢献 <p>「詳細は環境活動レポートの参考資料2，3による。」</p> <p>活動期間中の削減目標</p> <p>*目標値（2011年8月～2016年7月までの5期平均累積） に対して±4%</p>

<p>実施結果（成果）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・環境活動の取組みの評価（達成状況）と次年度の取組内容 ・活動期間中の実績（2019年8月～2020年7月までの累計） <p>「詳細は環境活動レポートの参考資料2，3による。」</p>
<p>課題・問題点と その改善に向けた取組み</p>	<p>環境活動の評価（結果と今後の方向）</p> <p>「詳細は環境活動レポートの参考資料2，3による。」</p> <p>今期の削減目標に対して、「一般廃棄物の削減、建設副産物の適正処理の確認、水道水の削減」の3項目が目標達成しました。</p> <p>建設業という業種の特性上、工事の種類、工期、場所等の変化により、工事車両・重機の燃料の削減に著しく反映して、目標値を大きく逸脱する結果となってしまいました。次年度は経過を観察し、必要であれば基準の見直しも検討していきます。</p> <p>今年は新たに長野県SDGs推進企業登録制度に登録認証され、地域・環境に貢献できる企業としてさらに精進していきたいと思っております。</p>
<p>その他、 アピールポイント等</p>	<p>長野県SDGs推進企業登録制度の登録認証 当社エコ活動の一部取組写真（資料4）</p>

株式会社 藤澤組

環境経営方針

<環境経営理念>

当社の事業は、公共工事の施工を通じて、地域社会に貢献する事を使命に事業活動を行なっています。これからも、地域の発展に寄与し、地域の良い環境を維持しつつ、地球温暖化防止対策に目を向け、環境負荷低減など全体を通じて、事業の効率化に取り組む、健全な経営に反映できるように、環境保全活動を推進します。なお、緊急災害時には当社の特性を踏まえ迅速な対応を持続していきます。

行動計画

1. 環境関連法規制や当社が約束したことを遵守します。
2. 当社の事業活動による環境配慮の取組に努めます。
3. 経営規模に応じて、電力・自動車燃料の消費に伴う二酸化炭素排出量の削減に努めます。
4. 一般廃棄物の削減と3R（発生抑制、再使用、再生利用）を推進します。
5. 経営規模に応じた適正な水資源の有効利用を進めます。
6. 事務用品等のグリーン購入やグリーン調達に出来る限り努めます。
7. 地域や関連団体の環境活動に積極的に参加します。
8. 環境経営の継続的改善を誓約します。

制定日：2012年7月10日
改定日：2020年6月1日

株式会社 藤澤組

代表取締役 社長

藤澤 正 佳

環境経営目標と実績

□活動期間中の目標と実績

※活動期間（2019年8月～2020年7月までの累計）（2020年度）の実績
 ※目標値（2011年8月～2016年7月までの5期平均累計）に対して±4%

項目	単位	目標値	実績値	対目標比率	評価
経営規模に応じた 総CO ₂ 排出量の削減	kg/M円	225.0	391.6	174%	×
電力の削減	kg-CO ₂	17,250	18,278	106%	×
自動車燃料の削減	kg-CO ₂	156,036	295,036	189%	×
総CO ₂ 排出量	kg	173,286	313,314		
経営規模に応じた 一般廃棄物の削減	kg/M円	1.178	0.844	72%	◎
建設副産物の適正処 理の確認	トン	3,922	3,198	82%	○
経営規模に応じた 水道使用量の削減	m ³ /M円	0.180	0.120	67%	◎
事務用品のグリーン購 入	%	47.4	47.15	99%	×

※電力は2017年度中部電力排出係数 0.476(kg-CO₂/kWh)を使用
 ※経営規模に応じた原単位の「/M円」は「/完工高(百万円)」

□環境経営目標(2020～2022)

項目	年度	2011～2016 年度平均	2020年度	2021年度	2022年度
		(基準年度)	(目標)	(目標)	(目標)
経営規模に応じた 総CO ₂ 排出量の削減	kg/M円	234.4	225.0	222.7	220.3
	基準年度比		96%	95%	94%
電力の二酸化炭素排 放量削減	kg-CO ₂	17,969	17,610	17,430	17,250
	基準年度比		96%	95%	94%
自動車燃料の二酸化 炭素排出量削減	kg-CO ₂	162,538	159,287	157,662	156,036
	基準年度比		96%	95%	94%
経営規模に応じた 一般廃棄物の削減	kg/M円	1.227	1.202	1.190	1.178
	基準年度比		96%	95%	94%
建設副産物の適正処 理の管理	トン	3,922	3,922	3,922	3,922
	基準年度比		100%	100%	100%
経営規模に応じた 水道使用量の削減	m ³ /M円	0.188	0.184	0.182	0.180
	基準年度比		96%	95%	94%
事務用品のグリーン購 入	%	45.6	46.5	47.0	47.4
	基準年度比		104%	105%	106%

※電力は2017年度中部電力排出係数 0.476(kg-CO₂/kWh)を使用
 ※経営規模に応じた原単位の「/M円」は「/完工高(百万円)」

環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の環境経営計画

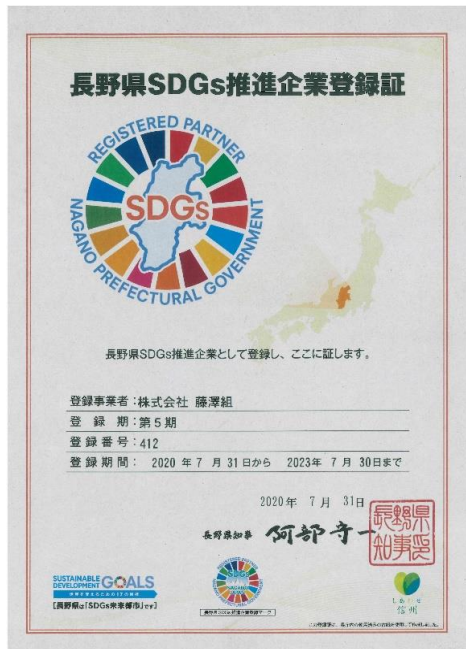
□環境活動の取組計画と評価、次年度の取組内容

◎よくできた ○ままだきた △あまりできなかった ×全くできなかった

環境経営計画とその取組	達成状況	次年度	評価（結果と次年度の取組内容）
電力による二酸化炭素排出量の削減			
・ 昼休み時の消灯	◎	継続	消灯、点灯については取組良好・継続 パソコン周辺機器の未使用時対応は概ね浸透 気象異常影響で空調使用の機会が増えた クールビス・ウォームビスは機転を利かせ臨機応変に対応すること
・ 不使用时の部屋は必要時のみ点灯	◎	継続	
・ 不使用时、帰宅時にはパソコン周辺機器の電源を切る	○	継続	
・ 空調温度の適正化（冷房28℃ 暖房20℃）	△	継続	
自動車燃料による二酸化炭素排出量の削減			
・ エコドライブ等運転方法の励行 （アイドリングストップ、急加速・急停車の防止）	△	継続	こなれた所為かエコドライブの取組姿勢に若干悪影響がみられた 車両整備対応、乗り合いの励行良好 運搬車・重機等の工事車両の燃油が倍増、前年までの工事内容と機械稼働率に変化があり、影響している。場合によっては基準の見直しも必要。 （次年度は継続にて観察） 今年度は自動車・重機の更新は無かった。
・ 車両係による適正な車両整備	◎	継続	
・ 現場への乗り合いの励行	○	継続	
・ 燃費のよい車、重機の購入（更新時）	—	継続	
一般廃棄物の削減			
・ 分別の徹底	◎	継続	取組み良好・継続 更なる減量への取組 分別意識を更に周知徹底
・ 紙の両面コピー、裏面使用	◎	継続	
・ 使用紙、シュレッター廃紙のリサイクル化	◎	継続	
・ 廃棄物を計量し記録する	◎	継続	
産業（建設）廃棄物の削減			
・ マニフェストによる適正処理の確認	◎	継続	取組み良好・継続 産業廃棄物の処理対応は法順守 コロナ禍の影響で特定建設資材の再資源化が滞る。次年度に期待。
・ マニフェストを一括保管し、県に報告書提出	◎	継続	
・ 分別の徹底による有価物化（金属くず）	×	継続	
節水			
・ 日常的な節水の励行	○	継続	日常の生活用水の節水意識の継続 更新のためトイレ改装（2020/9～） 社屋外部の水道の井水化（トイレ改造と同時）
・ 水道配管の定期的な点検	○	継続	
・ 現場用水の井水使用の徹底	○	継続	
グリーン購入			
・ 再生紙、エコマーク商品の購入	△	継続	取組み順調・継続 事務用品の節約意識の喚起 グリーン購入の更なる推進
・ 環境配慮型商品の購入（グリーン購入）	△	継続	
・ 詰め替え製品（トナー等）の使用	○	継続	
事業活動による環境配慮の取組			
・ 自然環境保全、動植物の保護	○	継続	取組み良好・継続 工事における地域住民、関係者との協力、コミュニケーションも円滑 工事での創意工夫推進の枠組策定（次年度実施）
・ 現場での地域への貢献	○	継続	
・ 会社周辺の夏場の草刈り	○	継続	
・ 現場で可能な環境配慮の創意工夫	準備	新規	
社会貢献			
・ 建設業協会のボランティア活動への参加（草刈等）	◎	継続	取組み良好・継続 新規で長野県SDGs推進企業登録制度に参加
・ 建設業協会の献血活動への参加（年2回）	◎	継続	



本社出入口の花壇



長野県SDGs推進企業登録制度

登録証(第5期)



長野県SDGs推進企業登録制度

登録証交付式(2020/8/6)